

## モンド・トラッシュ (1969)

MONDO TRASHO

メディア 映画

ジャンル ドラマ モンド

製作国 アメリカ

色彩 B&amp;W

時間 96分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

## 【解説】

鶏の首を落とす無造作なタイトル前の映像に始まって、ひたすら自堕落な映像が続く、J・ウォーターズの“どぶの世界”。ホットパンツでキメた女が部屋を出ると、餓えた犬の吠える声。たが、ヒッチハイクしようにもなかなか車が停まってくれず、彼女は諦めてバスに乗り、ケネス・アンガーの“ハリウッド・バビロン”を読む。公園で降りると、後を痴漢青年がついてきて、やがて、彼女の足を愛撫し始める。抵抗するフリをして繁みに引き込んで、思う存分、彼に足を舐めさせる彼女は悦に入って、自分がシンデレラになる夢を見るのだったが、やがて、彼は満足して立ち去り、彼女はもの足りなさにその場をブラついて、ディヴァイン運転のキャディラックに引っかけられ死んでしまう。ディヴァインはうろたえて彼女を後部座席に乗せて発進。なぜかドレスを万引きして、死体をコインランドリーに運んで、そこで着がえをさせる。と、突如現れた聖母マリアにすぎるディヴァインは車椅子を手に入れ、それに死体を乗せて押していると、精神病院を脱走した患者と共に捕らえられる。病院で捕まった患者がストリップを始めて大騒ぎ。そこにはまたもやマリア様。ディヴァインは死体を蘇生させようと外科医を訪ねるのだが、変てこな鳥のような足に付け替えられてしまう。醜悪な限りのその足も実は「オズの魔法使」のドロシーのように、踵を三回鳴らすと自分の好きな？所へ行けるのだったが、彼女がそれに気づくにはまだ間があった……。怪優ディヴァインを誕生させた、強烈な行き当たりばったりムービー。かなり大雑把な作りなのに不思議と退屈できない異常な作品。オールディーズを中心とした、これまた狂った音楽コラージュが全編を埋め尽くす。

## 【クレジット】

監督	ジョン・ウォーターズ	John Waters
製作	ジョン・ウォーターズ	John Waters
脚本	ジョン・ウォーターズ	John Waters
撮影	ジョン・ウォーターズ	John Waters
編集	ジョン・ウォーターズ	John Waters
出演	ディヴァイン	Divine
	メアリー・ヴィヴィアン・ピアース	Mary Vivian Pearce
	デヴィッド・ローチャリー	David Lochary
	ミンク・ストール	Mink Stole